

ふなみち

2022年
9月1日(木)
第3568号

船橋市役所
職員労働組合
発行責任者
青木 賀一
編集責任者
神 義明
TEL.047(436)3093
fax(436)3091
Eメール
f-kumiai@alpha.
ocn.ne.jp

第3回 中央委員会 9月13日(火)開催予定

組合は例年、年3回(2・5・9月)中央委員会を開催していますが、昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中央委員会のリアル開催が出来ていません。

コロナ第7波では、昨年を上回る感染者数となっておりますが、組合規約との関係で、第3回中央委員会を開催することとしました。

参加希望の組合員の方は、 中央委員登録を！

組合は、今年度初となる中央委員会リアル開催を「密」を避けるために、勤労市民センター1第1・2講習室を繋げた形での開催を予定しています。

今回の第3回中央委員会は、役員選挙管理委員会の立ち上げや第86回定期大会の開催方法(文書決議)など、組合規約に基づき開催するものです。

現在、比較的軽症といわれているオミクロン株によるコロナ感染症ではありますが、後遺症の問題や保健所や医療機関等への負担などの課題は解決されていません。

感染拡大防止の観点から、職場からの中央委員の選出は行わず、支部・評議会役員を職場代表中央委員とし、人数を絞った形で開催することとしました。

しかし、参加を希望する組合員の方は、中央委員登録を行い参加することが出来ますので、組合までご連絡ください。

一年間の経過報告を中央委員会で提案・決議

例年、第1回中央委員会(2月頃)で、秋から年末にかけての活動(秋闘)のまとめと、年明けからの活動(春闘)方針・要求書の決議を行い、第2回中央委員会(5月頃)で、春闘のまとめの決議を行っていました。しかし、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、この間の2回の中央委員会のリアル開催を中止し、「ふなみち」にて3月に春闘方針・要求を、6月に春闘と夏季闘争のまとめを書面決議せざるを得ない状況でした。

したがって、9月13日開催予定の中央委員会が、今年度初めての中央委員会となります。2021年秋の取り組みまとめと2022年春闘のまとめ、2021年度(組合年度)1年

間のまとめ、いわゆる経過の部分(通常たまたかの記録(掲載))については、第3回中央委員会(9月13日開催予定)において一括決議とさせていただきます。

コロナ禍で人数を限定しての開催により、全ての経過報告を中央委員会で決議させて頂くことをご理解・ご了承ください。

「2022年運動方針(案)ふなみち」を11月上旬配布

2022年運動方針(案)の配布を11月上旬に予定しています。

例年「運動方針(案)ふなみち」には運動方針(案)と予算(案)を掲載しています。

定期大会が文書決議となった昨年は、決算報告、監査報告についても合わせて掲載しました。

経過報告(通常たまたかの記録に掲載)については、定期大会の次に位置している機関会議である第3回中央委員会をもつて議決済みとし、決算報告・監査報告・運動方針(案)・予算(案)についてはのみ書面決議としました。

第86回定期大会の開催方法等につきましては、中央委員会にて討議の上、書面決議での開催の場合は追って「ふなみち」と詳細については、「運動方針(案)ふなみち」にてお知らせします。

自治労連第44回定期大会が開催されました。

自治労連は、全国の市役所や役場、自治体病院や保育所をはじめ、外郭団体、関連職場に働くすべての公務員労働者を対象に組織している労働組合(単位労働組合≡単組)の全国組織です。

コロナ禍のため、8月28日(日)、29日(月)の2日間に大会期間を圧縮し、自治労連第44回定期大会は全国の単組とオンライン接続で開催され、船橋市職労は千葉県本部からWeb参加しました。

大会のなかで、2022年度運動方針、自治労連共済関連、秋闘運動方針などが採択されました。

「住民のいのちとくらしを守る」と、職員「いのちと健康を守る」ことを一体化して取り組むこと」「安心して働き続けるための制度改正の取組み」

「住民の福祉の向上と職員の労働条件の向上をすすめるためのデジタル化へ転換させる取組み」
「誇りと怒りの「3T」アクションの推進で法改正を目指し、公務員関係労働者の賃金労働条件を改善させる取組み」など。

職場の要求・改善をすすめるために、自治体・公務員関係労働者は自治労連に集結し、全国の仲間(単組)とともに、これらの取組みを進めていきましょう。

一人ひとりの取組みが「ちから」となります。

それってハラスメントではないですか？

威圧的な態度や一方的な会話、相手が嫌がるようなことをしていませんか。行為者に自覚がなくても、相手を追い込んでいることがあります。「業務として」一定の基準がありますが「該当しないからよい」ではなく、「人として」相手を思いやる必要があります。

誇りと怒りの“3T”アクション ほこイカ署名

自治労連(全国)の補助組織・部会の大会、総会などがWeb会議にて行われております。船橋市職労からも様々な大会、総会に参加をし、全国の組合員の仲間と交流や学習に取り組んでいます。

8月21日(日)開催『非正規公共評第30回定期大会』と8月27日(土)開催『女性部第35回定期大会』にて、両大会で2022年度の具体的なとりくみとして掲げられた、**誇りと怒りの“3T”(つながる・つづける・たちあがる)アクション**として、『ほこイカ署名』に船橋市職労も以下の日程でとりくみます。

会計年度任用職員制度が始まって2年が経過しました。しかし、賃金・労働条件の抜本的改善とは、ほど遠く、雇用不安から解消されることはありません。結果として、会計年度任用職員の任用が足りていない職場では、住民サービスの低下を招かないために、正規・非正規ともに疲弊しながら応援態勢を組んで、業務を遂行している職場も沢山あります。

春に全国規模で行った、会計年度任用職員の実態を明らかにする『ほこイカアンケート』でも、業務量の増加に対して、十分な人員の配置がされない中で、会計年度任用職員制度の開始とともに、勤務時間の変更が行われ、その結果、会計年度任用職員本人の賃金の課題だけでなく、正規職員の業務にも支障をきたしているなどの話も、多数寄せられています。

直近の大きな課題としては、3年ぶりの人勧による一時金引上げがあります。本来喜ぶべき引上げが勤勉手当のない会計年度任用職員には、制度上の方法がないとして、引上げ対象外にする自治体も出かねません。

会計年度任用職員制度の抜本的改正に向けて、自治労連では『誇りと怒りの“3T”(つながる・つづける・たちあがる)アクション』を展開しています。同じ職場ではたらく仲間として、処遇改善を目指す全国署名となりますので、一筆でも多くのご協力をお願いいたします。詳細は署名用紙をご覧ください。



「いまだから来た！ 2022アンケート」には、「雇用を守って」「賃金上げ」といった切実な声の寄せられています。正課職員も会計年度任用職員も同じ公務員！ 誰もが安心して働き続けられ、もっといい仕事につけられようすべてのご協力をお願いします。

自治体に働くすべての皆さんへ
会計年度任用職員の処遇改善で
安心して もっと いい仕事を！

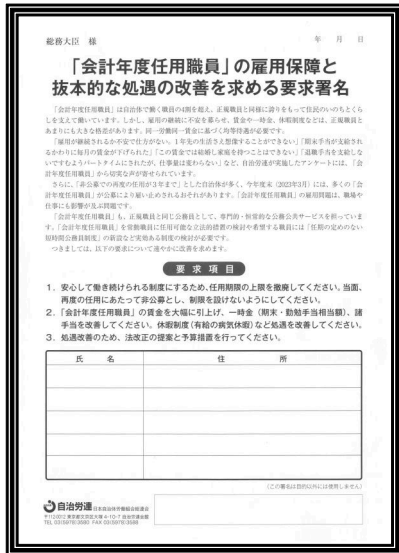
アンケートに寄せられた思いから

改善してほしいTOP3

- 雇用の継続 昨年の年収200万円未満が56.9%
- 賃金 昨年の年収200万円未満が56.9%
- 休暇制度の充実 昨年の年収200万円未満が56.9%

安心して働くために、ぜひご協力ください。

自治労連



船橋市 職 労 会 員 名 簿

「会計年度任用職員」の雇用保障と抜本的な処遇の改善を求める要求署名

「会計年度任用職員」は、自治体で働く職員に比べ、正規職員に比べて待遇が低く、雇用不安から解消されることなく、結果として、正規・非正規ともに疲弊しながら応援態勢を組んで、業務を遂行している職場も沢山あります。春に全国規模で行った、会計年度任用職員の実態を明らかにする『ほこイカアンケート』でも、業務量の増加に対して、十分な人員の配置がされない中で、会計年度任用職員制度の開始とともに、勤務時間の変更が行われ、その結果、会計年度任用職員本人の賃金の課題だけでなく、正規職員の業務にも支障をきたしているなどの話も、多数寄せられています。

「ほこイカ署名」は、自治体で働く職員に比べ、正規職員に比べて待遇が低く、雇用不安から解消されることなく、結果として、正規・非正規ともに疲弊しながら応援態勢を組んで、業務を遂行している職場も沢山あります。春に全国規模で行った、会計年度任用職員の実態を明らかにする『ほこイカアンケート』でも、業務量の増加に対して、十分な人員の配置がされない中で、会計年度任用職員制度の開始とともに、勤務時間の変更が行われ、その結果、会計年度任用職員本人の賃金の課題だけでなく、正規職員の業務にも支障をきたしているなどの話も、多数寄せられています。

署名項目

1. 安心して働き続けられる体制にするため、任用期間の上限を撤廃してください。当面、再雇の意向にあたって非公募とし、制限を設けないようにしてください。
2. 「会計年度任用職員」の賃金を大幅に引上げ、一時金(賞与・勤勉手当相当額)、遺言給付を改善してください。休暇制度(有給の喪失休暇)など処遇を改善してください。
3. 処遇改善のため、法改正の提案と予算措置を行ってください。

氏名 任 務

自治労連

アンケート実施期間：9月1日～10月5日

署名参加対象者：船橋市ではたらく全職員
(常勤・再任用・管理職・会計年度任用職員)

回収：組合事務室持参・B1F組合ポストに投函、
外職場の場合：組合専用メール便、同封の返信封筒、
10月6日(木曜日)の園廻りなど

※問い合わせ：436-3093 臨職評事務局 山下

福利厚生部からのご案内

お仕事お疲れさまです。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、ここ数年、福利厚生部ではイベント等の各種斡旋や、映画チケット販売、宿泊事業等のご案内を控えております。

ただし取り扱い自体は現在も行っており、組合事務室にて、各種チケット販売や、個別お問合せなどは、今まで通り行っております。

東急ハーヴェストクラブのホーム施設「裏磐梯グランデコ」「蓼科リゾート」については、9月後半締切にて、年末年始特定期間(12月29日～1月3日)の抽選予約申込が行われます。希望者は個別対応いたしますので、下記のお問合せまでお願いします。

また、クラブフジタ系列のレストラン割引券が若干数ございます。こちらもお希望があればお問合せください。数に限りがございますので、規定数終了の場合はご容赦ください。

<<問合せ先：福利厚生部 担当山下>>
TEL：047-436-3093 メール：f-kumiai@alpha.ocn.ne.jp まで

お詫びと訂正

2022組合員ハンドブック【完全版】にて、109ページ記載：東急ハーヴェストクラブ宿泊料金が間違っておりました。お詫びして訂正いたします。

宿泊料金(1泊1名素泊・税込)
大人：5,390円⇒4,620円
小人：3,960円⇒3,520円

裏磐梯グランデコ・蓼科リゾート・
軽井沢・京都鷹峯・熱海伊豆山・
那須Retreat
大人：4,620円⇒5,390円
小人：3,520円⇒3,960円

※那須Retreatの詳細は組合までお問合せください。